

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県蔵王町

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	1億7552万円
うち令和7年度 交付決定額	1億7552万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活応援商品券配布事業 事業費：1億8,196万円 ※食料品特別加算を活用

食料費等の購入のための商品券（使用期限：令和8年6月まで）を町民1人あたり1万5千円分発行。物価高騰による影響を特に強く受ける低所得者世帯については、1世帯あたり5千円分を加算して発行。

◆ひとり親家庭子育て支援金臨時給付事業 事業費：130万円

町内のひとり親等の世帯に対して支援金（1世帯あたり1万円）を給付。（児童扶養手当受給者78人、児童扶養手当受給していないひとり親等52人）
※児童扶養手当受給者分は、低所得ひとり親世帯生活支援事業費補助金78万円を充当。

事業者支援

◆事業者支援事業 事業費：1,017万円

蔵王町商工会会員453名、蔵王町観光物産協会会員83名の事業者に対して、会費を基準とした金額の助成。（蔵王町商工会会員713万円、蔵王町観光物産協会会員304万円）

◆物価高騰対策スキー場無料シャトルバス運行事業補助事業 事業費：593万円

町内に所在するスキー場の運営事業者（2事業者）に対して、経営状況改善を目的とした補助金を交付。（全体事業費の2/3の補助金を交付。）

◆医療機関等物価高騰対策支援金交付事業 事業費：240万円

町内医療機関等に対して、支援金を交付。（診療所（5施設、単価10万円）、薬局（5施設、単価5万円）、高齢者介護事業所（18事業所、単価5万円）、障がいサービス事業所（9事業所、単価5万円）、認可外保育施設（2施設、単価10万円）、子育て短期支援事業所（1事業所、単価5万円）、子育て世帯訪問支援事業所（1事業所、単価5万円））

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定